

## (8) きんぎょそう

病害虫	防除法	参考事項																																		
うどんこ病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 通風を良くし、過繁茂にしない。</li> <li>2 被害残さをできるだけ集め、除去する。</li> </ol> <p>(薬剤防除) <a href="#">農薬登録情報</a></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 微生物殺菌剤</li> </ol> <table border="1" data-bbox="336 450 1161 524"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アグロケア水和剤</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 下記薬剤のいずれかを処理する。</li> </ol> <table border="1" data-bbox="336 573 1161 1155"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アフェットフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アンビルフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カリグリーン</td> <td>肥料効果あり。展着剤必須。</td> </tr> <tr> <td>サブロール乳剤/セーフガード乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サンヨール</td> <td>アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。</td> </tr> <tr> <td>ショウチノスケフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダコニール1000</td> <td>花卉の着色期以降に薬害あり。</td> </tr> <tr> <td>トリフミン水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パレード20フロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パンチョTF顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パンチョTFジェット</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピリカット乳剤</td> <td>アブラムシ類にも登録あり。</td> </tr> <tr> <td>ポリオキシソールAL水溶剤</td> <td>ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。</td> </tr> <tr> <td>モレスタン水和剤</td> <td>開花中の花卉に薬害あり。</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	アグロケア水和剤		薬剤名	備考	アフェットフロアブル		アンビルフロアブル		カリグリーン	肥料効果あり。展着剤必須。	サブロール乳剤/セーフガード乳剤		サンヨール	アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。	ショウチノスケフロアブル		ダコニール1000	花卉の着色期以降に薬害あり。	トリフミン水和剤		パレード20フロアブル		パンチョTF顆粒水和剤		パンチョTFジェット		ピリカット乳剤	アブラムシ類にも登録あり。	ポリオキシソールAL水溶剤	ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。	モレスタン水和剤	開花中の花卉に薬害あり。	
薬剤名	備考																																			
アグロケア水和剤																																				
薬剤名	備考																																			
アフェットフロアブル																																				
アンビルフロアブル																																				
カリグリーン	肥料効果あり。展着剤必須。																																			
サブロール乳剤/セーフガード乳剤																																				
サンヨール	アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。																																			
ショウチノスケフロアブル																																				
ダコニール1000	花卉の着色期以降に薬害あり。																																			
トリフミン水和剤																																				
パレード20フロアブル																																				
パンチョTF顆粒水和剤																																				
パンチョTFジェット																																				
ピリカット乳剤	アブラムシ類にも登録あり。																																			
ポリオキシソールAL水溶剤	ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。																																			
モレスタン水和剤	開花中の花卉に薬害あり。																																			
疫病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 定植後は排水を良くし、浸水しないようにする。</li> </ol> <p>(薬剤防除) <a href="#">農薬登録情報</a></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 床土を消毒する(<a href="#">共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項</a>を参照)。</li> <li>2 下記薬剤のいずれかを処理する。</li> </ol> <table border="1" data-bbox="336 1357 1161 1552"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オラクル顆粒水和剤</td> <td>ポット・プランター等の容器栽培</td> </tr> <tr> <td>オロンディスウルトラSC</td> <td>きくは登録なし</td> </tr> <tr> <td>ユニフォーム粒剤</td> <td>ポット・プランター等の容器栽培</td> </tr> <tr> <td>リドミル粒剤2</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	オラクル顆粒水和剤	ポット・プランター等の容器栽培	オロンディスウルトラSC	きくは登録なし	ユニフォーム粒剤	ポット・プランター等の容器栽培	リドミル粒剤2																										
薬剤名	備考																																			
オラクル顆粒水和剤	ポット・プランター等の容器栽培																																			
オロンディスウルトラSC	きくは登録なし																																			
ユニフォーム粒剤	ポット・プランター等の容器栽培																																			
リドミル粒剤2																																				
褐斑病・さび病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 通風を良くし、過繁茂にしない。</li> <li>2 被害残さをできるだけ集め、除去する。</li> <li>3 発生ほ場付近では夏期に栽培しない。</li> </ol>																																			
菌核病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 被害茎は直ちに除去する。</li> </ol> <p>(薬剤防除) <a href="#">農薬登録情報</a></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 発病初期からトップジンM水和剤を散布する。</li> <li>2 発病ほ場で連作する場合は作付け前に土壌消毒する(<a href="#">共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項</a>を参照)。</li> </ol>																																			

病害虫	防除法	参考事項																								
炭疽病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <p>1 発病の甚だしい茎葉は早期に除去する。</p> <p>(薬剤防除) <a href="#">農薬登録情報</a></p> <hr/> <p style="text-align: center;"><b>薬剤名</b></p> <hr/> <p>チオノックフロアブル/トレノックス フロアブル</p>																									
灰色かび病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <p>1 通気を良くし、湿度を下げる。</p> <p>(薬剤防除) <a href="#">農薬登録情報</a></p> <hr/> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%; text-align: center;">薬剤名</th> <th style="width: 40%; text-align: center;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>アフエットフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゲッター水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サンヨール</td> <td>アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。</td> </tr> <tr> <td>セイビアーフロアブル20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チオノックフロアブル/ トレノックスフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピクシオDF</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ファンタジスタ顆粒水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>フルピカフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ボトキラー水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポリオキシシンAL水溶剤</td> <td>ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。</td> </tr> <tr> <td>ポリベリン水和剤</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	アフエットフロアブル		ゲッター水和剤		サンヨール	アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。	セイビアーフロアブル20		チオノックフロアブル/ トレノックスフロアブル		ピクシオDF		ファンタジスタ顆粒水和剤		フルピカフロアブル		ボトキラー水和剤		ポリオキシシンAL水溶剤	ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。	ポリベリン水和剤		
薬剤名	備考																									
アフエットフロアブル																										
ゲッター水和剤																										
サンヨール	アブラムシ類、ハダニ類にも登録あり。																									
セイビアーフロアブル20																										
チオノックフロアブル/ トレノックスフロアブル																										
ピクシオDF																										
ファンタジスタ顆粒水和剤																										
フルピカフロアブル																										
ボトキラー水和剤																										
ポリオキシシンAL水溶剤	ハダニ類、アザミウマ類にも登録あり。																									
ポリベリン水和剤																										
葉枯病	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <p>1 被害茎葉を取り除き、処分する。</p> <p>2 施設内の通気を良くし、湿度を下げる。</p>	<p>○ ハウス内が高湿多湿のときに多い。</p>																								

病害虫	防除法	参考事項															
オオタバコガ	<p>・ <a href="#">共通防除の章のオオタバコガの防除の項</a>を参照する。</p> <p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 食害や糞の近くには幼虫がいる可能性が高いので、発見に努め、見つけ次第捕殺する。</li> <li>2 新芽や花蕾には卵や若齢幼虫がいることが多い。摘心した側枝や蕾はほ場外に持ち出し処分する。</li> <li>3 防虫網などにより施設内への成虫の飛び込みを防止する。</li> <li>4 本種に対しては、防蛾用黄色蛍光灯の夜間点灯の効果が高い。これは、ハスモンヨトウやシロイチモジヨトウなど他の夜行性の蛾にも効果がある。</li> <li>5 蛹化は土中で行われる。発生の多かったほ場では、ロータリーをかけたりほ場を冠水することで、土中の蛹を死滅させる。</li> </ol> <p>(薬剤防除) <a href="#">農薬登録情報</a></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 発生予察情報を参考に、ほ場の見回り等による早期発見に努め、発生初期に薬剤散布等を実施する。</li> <li>2 農薬を使用する場合には、同一系統の薬剤の連続使用を避け、異なる系統の薬剤によるローテーション散布を行う。さらに、地域内で薬剤抵抗性等が確認されている薬剤の使用判断については指導機関の指示に従う。</li> <li>3 BT 剤 (下表) を活用した防除を行う。</li> <li>4 交信かく乱剤</li> </ol> <table border="1" data-bbox="347 936 730 969"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コナガコン</td> </tr> <tr> <td>コナガコンープラス</td> </tr> <tr> <td>コンフェューザーV</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>5 BT 剤</li> </ol> <table border="1" data-bbox="347 1137 730 1283"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エコマスターBT</td> </tr> <tr> <td>エスマルクDF</td> </tr> <tr> <td>フローバックDF</td> </tr> </tbody> </table> <ol style="list-style-type: none"> <li>6 発生初期から下記薬剤のいずれかを散布する。</li> </ol> <table border="1" data-bbox="347 1339 730 1603"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フェニックス顆粒水和剤</td> </tr> <tr> <td>ヨーバルフロアブル</td> </tr> <tr> <td>アフーム乳剤</td> </tr> <tr> <td>ディアナSC</td> </tr> <tr> <td>アクセルフロアブル</td> </tr> <tr> <td>プレオフロアブル</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	コナガコン	コナガコンープラス	コンフェューザーV	薬剤名	エコマスターBT	エスマルクDF	フローバックDF	薬剤名	フェニックス顆粒水和剤	ヨーバルフロアブル	アフーム乳剤	ディアナSC	アクセルフロアブル	プレオフロアブル	
薬剤名																	
コナガコン																	
コナガコンープラス																	
コンフェューザーV																	
薬剤名																	
エコマスターBT																	
エスマルクDF																	
フローバックDF																	
薬剤名																	
フェニックス顆粒水和剤																	
ヨーバルフロアブル																	
アフーム乳剤																	
ディアナSC																	
アクセルフロアブル																	
プレオフロアブル																	

病害虫	防除法	参考事項												
<p>ハモグリバエ類</p>	<p>・ <a href="#">共通防除の章のハモグリバエ類の防除の項</a>を参照する。</p> <p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 薬剤防除のみでは防除が困難であるため、耕種的・物理的防除法も組み合わせて実施する。</li> <li>2 成虫は黄色に強く誘引される性質があるので、黄色粘着板を用いて発生をモニタリングし、初期防除を徹底する。</li> <li>3 成虫の侵入を防止するため、施設開口部には防虫ネットを設置する。また、紫外線カットフィルムの利用も有効である。</li> <li>4 ほ場周辺部の雑草などにも寄生するので、特にキク科雑草を除去する等、ほ場衛生に努める。</li> <li>5 収穫後の被害残さは発生源となるので、土中に埋設するか、ビニール被覆し熱処理を行う。</li> <li>6 収穫終了後、地表の蛹の防除対策として、施設を密閉し土壌表面をビニール等で被覆することにより蒸し込む。水分のある植物がない状態で最低地温 40℃以上が数日続けば、蛹はほぼ死滅し、羽化成虫も1日で死滅する。</li> </ol> <p>(薬剤防除) <a href="#">農薬登録情報</a></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。</li> </ol> <table border="1" data-bbox="347 837 1107 1070"> <thead> <tr> <th data-bbox="347 837 815 875">薬剤名</th> <th data-bbox="820 837 1107 875">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="347 882 815 913">アクタラ顆粒水溶剤</td> <td data-bbox="820 882 1107 913"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 920 815 952">スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td> <td data-bbox="820 920 1107 952"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 958 815 990">アフファーム乳剤</td> <td data-bbox="820 958 1107 990"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 996 815 1028">ディアナSC</td> <td data-bbox="820 996 1107 1028"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 1034 815 1066">トリガード液剤</td> <td data-bbox="820 1034 1107 1066">マメハモグリバエで登録</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	アクタラ顆粒水溶剤		スタークル/アルバリン顆粒水溶剤		アフファーム乳剤		ディアナSC		トリガード液剤	マメハモグリバエで登録	
薬剤名	備考													
アクタラ顆粒水溶剤														
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤														
アフファーム乳剤														
ディアナSC														
トリガード液剤	マメハモグリバエで登録													

病害虫	防除法	参考事項																															
<p>アブラムシ類</p>	<p>(耕種的・物理的防除)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 育苗時からアブラムシ類の発生に注意する。黄色粘着テープを施設の出入口や開口部の近く、若しくは苗の近くにつらし、有翅成虫が飛来していないか確認する。</li> <li>2 近紫外線除去フィルムは成虫の飛来を減らす効果があるので、これらのフィルムを施設の外張りやトンネルに使用する。</li> <li>3 施設では、側窓や天窓などの開口部に寒冷紗や防虫ネット等を張り、成虫の飛来を防ぐ。</li> <li>4 マルチをする場合は、シルバーポリマルチなど忌避効果のあるものを使用する。</li> </ol> <p>(薬剤防除) <a href="#">農薬登録情報</a></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 気門封鎖剤 <table border="1" data-bbox="347 622 1107 734"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エコビタ液剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ムシラップ</td> <td>発生初期</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>2 自然くん煙 <table border="1" data-bbox="347 790 730 902"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>マブリックジェット</td> </tr> <tr> <td>モスピランジェット</td> </tr> </tbody> </table> </li> <li>3 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布又は処理する。 <table border="1" data-bbox="347 958 730 1798"> <thead> <tr> <th>薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>オルトラン粒剤</td></tr> <tr><td>オンコル粒剤 1</td></tr> <tr><td>アクタラ粒剤 5</td></tr> <tr><td>アドマイヤー 1 粒剤</td></tr> <tr><td>ダントツ粒剤</td></tr> <tr><td>ベストガード粒剤</td></tr> <tr><td>スタークル/アルバリン粒剤</td></tr> <tr><td>オルトラン水和剤</td></tr> <tr><td>マラソン乳剤</td></tr> <tr><td>アディオン乳剤</td></tr> <tr><td>アーデントフロアブル</td></tr> <tr><td>スカウトフロアブル</td></tr> <tr><td>ロディー乳剤</td></tr> <tr><td>ロビンフッド</td></tr> <tr><td>アドマイヤーフロアブル</td></tr> <tr><td>スタークル/アルバリン顆粒水溶剤</td></tr> <tr><td>ダントツ水溶剤</td></tr> <tr><td>ベストガード水溶剤</td></tr> <tr><td>モスピラン顆粒水溶剤</td></tr> <tr><td>コルト顆粒水和剤</td></tr> <tr><td>チェス顆粒水和剤</td></tr> </tbody> </table> </li> </ol>	薬剤名	備考	エコビタ液剤		ムシラップ	発生初期	薬剤名	マブリックジェット	モスピランジェット	薬剤名	オルトラン粒剤	オンコル粒剤 1	アクタラ粒剤 5	アドマイヤー 1 粒剤	ダントツ粒剤	ベストガード粒剤	スタークル/アルバリン粒剤	オルトラン水和剤	マラソン乳剤	アディオン乳剤	アーデントフロアブル	スカウトフロアブル	ロディー乳剤	ロビンフッド	アドマイヤーフロアブル	スタークル/アルバリン顆粒水溶剤	ダントツ水溶剤	ベストガード水溶剤	モスピラン顆粒水溶剤	コルト顆粒水和剤	チェス顆粒水和剤	<p>○ くん煙剤の使用については、<a href="#">共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用法の項</a>を参照する。</p>
薬剤名	備考																																
エコビタ液剤																																	
ムシラップ	発生初期																																
薬剤名																																	
マブリックジェット																																	
モスピランジェット																																	
薬剤名																																	
オルトラン粒剤																																	
オンコル粒剤 1																																	
アクタラ粒剤 5																																	
アドマイヤー 1 粒剤																																	
ダントツ粒剤																																	
ベストガード粒剤																																	
スタークル/アルバリン粒剤																																	
オルトラン水和剤																																	
マラソン乳剤																																	
アディオン乳剤																																	
アーデントフロアブル																																	
スカウトフロアブル																																	
ロディー乳剤																																	
ロビンフッド																																	
アドマイヤーフロアブル																																	
スタークル/アルバリン顆粒水溶剤																																	
ダントツ水溶剤																																	
ベストガード水溶剤																																	
モスピラン顆粒水溶剤																																	
コルト顆粒水和剤																																	
チェス顆粒水和剤																																	

病害虫	防除法	参考事項																																		
ハダニ類	(薬剤防除) <a href="#">農薬登録情報</a>	○ くん煙剤の使用については、 <a href="#">共通防除の章の温室・ビニールハウスでのくん煙剤・常温煙霧剤の使用方法の項</a> を参照する。																																		
	1 気門封鎖剤																																			
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">薬剤名</th> <th style="width:50%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エコピタ液剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サフオイル乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>サンクリスタル乳剤</td> <td>花卉、苞、葉に薬害を生じるおそれがある。トリアジン水和剤、スルフェン酸系水和剤、キャプタン水和剤及びビストロビルリン系剤、TPN(ダコニール等)との混用、近接散布を避ける。</td> </tr> <tr> <td>粘着くん液剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ムシラップ</td> <td>発生初期</td> </tr> </tbody> </table>		薬剤名	備考	エコピタ液剤		サフオイル乳剤		サンクリスタル乳剤	花卉、苞、葉に薬害を生じるおそれがある。トリアジン水和剤、スルフェン酸系水和剤、キャプタン水和剤及びビストロビルリン系剤、TPN(ダコニール等)との混用、近接散布を避ける。	粘着くん液剤		ムシラップ	発生初期																						
	薬剤名		備考																																	
	エコピタ液剤																																			
	サフオイル乳剤																																			
	サンクリスタル乳剤		花卉、苞、葉に薬害を生じるおそれがある。トリアジン水和剤、スルフェン酸系水和剤、キャプタン水和剤及びビストロビルリン系剤、TPN(ダコニール等)との混用、近接散布を避ける。																																	
	粘着くん液剤																																			
	ムシラップ		発生初期																																	
	2 自然くん煙																																			
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:100%;">薬剤名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>テルスタージェット</td> </tr> </tbody> </table>		薬剤名	テルスタージェット																																
	薬剤名																																			
	テルスタージェット																																			
	3 発生が予想される場合には、下記薬剤のいずれかを散布する。																																			
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">薬剤名</th> <th style="width:50%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トクチオン乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>マラソン乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ロディー乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>アグリメック</td> <td></td> </tr> <tr> <td>カネマイトフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダニオーテフロアブル</td> <td>銅剤、及び銅を含む製剤との混用不可、近接注意</td> </tr> <tr> <td>ダニコングフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダニサラバフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ダブルフェースフロアブル</td> <td>花に薬害を生じる場合がある。</td> </tr> <tr> <td>テデオンの乳剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>テデオンの水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ニッソラン水和剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バロックフロアブル</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ピラニカEW</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ペンタック水和剤</td> <td>施設栽培で登録。開花期に薬害を生じるおそれがある。</td> </tr> <tr> <td>コテツフロアブル</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		薬剤名	備考	トクチオン乳剤		マラソン乳剤		ロディー乳剤		アグリメック		カネマイトフロアブル		ダニオーテフロアブル	銅剤、及び銅を含む製剤との混用不可、近接注意	ダニコングフロアブル		ダニサラバフロアブル		ダブルフェースフロアブル	花に薬害を生じる場合がある。	テデオンの乳剤		テデオンの水和剤		ニッソラン水和剤		バロックフロアブル		ピラニカEW		ペンタック水和剤	施設栽培で登録。開花期に薬害を生じるおそれがある。	コテツフロアブル	
	薬剤名		備考																																	
	トクチオン乳剤																																			
	マラソン乳剤																																			
	ロディー乳剤																																			
	アグリメック																																			
	カネマイトフロアブル																																			
	ダニオーテフロアブル		銅剤、及び銅を含む製剤との混用不可、近接注意																																	
	ダニコングフロアブル																																			
	ダニサラバフロアブル																																			
	ダブルフェースフロアブル		花に薬害を生じる場合がある。																																	
テデオンの乳剤																																				
テデオンの水和剤																																				
ニッソラン水和剤																																				
バロックフロアブル																																				
ピラニカEW																																				
ペンタック水和剤	施設栽培で登録。開花期に薬害を生じるおそれがある。																																			
コテツフロアブル																																				

病害虫	防除法	参考事項																						
ネコブセンチュウ類	<p>・ <a href="#">共通防除の章の資材・苗床・本畑の消毒の項</a>を参照する。</p> <p>(薬剤防除) <a href="#">農業登録情報</a></p> <p>1 下記薬剤のいずれかを処理する。</p> <table border="1" data-bbox="347 338 1091 770"> <thead> <tr> <th data-bbox="347 344 719 376">薬剤名</th> <th data-bbox="724 344 1091 376">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="347 383 719 414">クロールピクリン</td> <td data-bbox="724 383 1091 414">センチュウ類で登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 421 719 452">ドジョウピクリン等</td> <td data-bbox="724 421 1091 452">センチュウ類で登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 459 719 490">クロピクフロー</td> <td data-bbox="724 459 1091 490">ネコブセンチュウで登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 497 719 528">ソイリーン</td> <td data-bbox="724 497 1091 528">ネコブセンチュウで登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 535 719 566">ダブルストッパー</td> <td data-bbox="724 535 1091 566">ネコブセンチュウで登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 573 719 604">ディ・トラペックス油剤</td> <td data-bbox="724 573 1091 604">センチュウ類で登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 611 719 642">ガスタード/バスアミド微粒剤</td> <td data-bbox="724 611 1091 642">ネコブセンチュウで登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 649 719 680">DC油剤/D-D/テロン</td> <td data-bbox="724 649 1091 680">ネコブセンチュウで登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 687 719 719">ネマキック粒剤</td> <td data-bbox="724 687 1091 719">ネコブセンチュウで登録</td> </tr> <tr> <td data-bbox="347 725 719 757">キルパー</td> <td data-bbox="724 725 1091 757">ネコブセンチュウで登録</td> </tr> </tbody> </table>	薬剤名	備考	クロールピクリン	センチュウ類で登録	ドジョウピクリン等	センチュウ類で登録	クロピクフロー	ネコブセンチュウで登録	ソイリーン	ネコブセンチュウで登録	ダブルストッパー	ネコブセンチュウで登録	ディ・トラペックス油剤	センチュウ類で登録	ガスタード/バスアミド微粒剤	ネコブセンチュウで登録	DC油剤/D-D/テロン	ネコブセンチュウで登録	ネマキック粒剤	ネコブセンチュウで登録	キルパー	ネコブセンチュウで登録	
薬剤名	備考																							
クロールピクリン	センチュウ類で登録																							
ドジョウピクリン等	センチュウ類で登録																							
クロピクフロー	ネコブセンチュウで登録																							
ソイリーン	ネコブセンチュウで登録																							
ダブルストッパー	ネコブセンチュウで登録																							
ディ・トラペックス油剤	センチュウ類で登録																							
ガスタード/バスアミド微粒剤	ネコブセンチュウで登録																							
DC油剤/D-D/テロン	ネコブセンチュウで登録																							
ネマキック粒剤	ネコブセンチュウで登録																							
キルパー	ネコブセンチュウで登録																							